

ダイサギソウ		熊本県カテゴリー
<i>Habenaria dentata</i> (Sw.) Schltr.		絶滅危惧 I A 類 (CR)
種子植物 ラン科		環境省カテゴリー 絶滅危惧 I B 類 (EN)
選定理由	県内局限、近年減少	
生育環境	草地	
生育状況	小国町、御船町、山江村、湯前町など県内各地に見られたが、現在生育が確認できるのは西原村だけである。西原村ではゴルフ場建設や公園整備工事により激減し、50 個体以下になっている。	
生存への脅威	管理放棄、自然遷移、草地の開発、踏み付け、観光開発	
特記事項	写真撮影のための来訪者が多く、踏み付けや採取被害が懸念される。多様性条例（指定希少野生動植物）。	

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

(県ホームページ : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)